

北の子

浜岡北小学校だより 令和3年度 12月号

＜学校教育目標＞

「たくましさ」と「思いやり」で未来をつくる子

＜重点目標＞

自ら考え行動し 認め合う子

～思い出いっぱい絆が深まる修学旅行～

12月2～3日、雲一つない青空のもと、6年生は修学旅行に行ってきました。白い雪をかぶった美しい富士山を間近に仰ぎながら6年生にとって思い出深い1泊2日となりました。

コロナの感染対策も考え、どんな旅行にしたいかを自分たちで考えるところからスタートした修学旅行。6年生が決めたスローガンは、「みんなで絆を深め未来へつなぐ修学旅行～一期一会～」です。

修学旅行では6年生のよさ、頑張りをたくさん見つけることができました。6年生が事前の学習で「みんなで守りたいこと」として話し合ったことが、見事に体現された立派な態度でした。



- ① 時間を守って行動できた…5分前行動を守り、たいへんスムーズな動きができました。
- ② ルール・マナーを守ることができた…他の観光客の皆さんのことも考えた行動ができました。
- ③ 気持ちよいあいさつやお礼ができた…運転手さん、カメラマンさん、ホテルの職員の方にしっかりと自然にあいさつやお礼を言うことができました。
- ④ 話を聞く態度が素晴らしかった…急な予定変更があっても大事なことを聞きもらさないようにしっかりと話を聞くことができました。ホテルの支配人さんのお話も真剣に聞いていました。
- ⑤ 協力し合い思いやりのある行動ができた…一人一人が役割をしっかりと果たし、責任感ある行動ができました。友達にも優しい言葉かけができ、班で協力し合う姿が見られました。
- ⑥ 全員が元気に行ってくることでできた…体調不良やけががなく救急バッグは出番がありませんでした。6年生が自覚をもって行動できた証です。

この修学旅行での学びを生かして小学校生活の集大成となるような卒業までの4ヶ月を過ごしてほしいと願っています。



1年生手作りのお守り

下級生から
お迎えのメッセージ



目的地近辺を震源地とする地震の発生という思わぬ出来事があり、急な行先変更となったことにも子供たちは柔軟に対応してくれました。予定通りの行程で実施したかった気持ちはどの子も持っていたと思いますが、不平不満を言葉にはせず、みんなが気持ちよく旅行を続けることができるように、素晴らしい態度で過ごしてくれました。保護者の皆様には、御心配をおかけし申し訳ありませんでした。当日までの体調管理や準備、行程変更にも御理解・御協力いただいたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。（文責 校長 伊村）